

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.4.19
週報第 737号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第15週(4/8~4/14) (14週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	27 (40)	↓
インフルエンザ	24 (27)	↓
溶連菌咽頭炎	11 (2)	↑
水痘	1 (0)	↑
RSウイルス	0 (7)	↓
咽頭結膜熱	0 (0)	→
突発性発しん	0 (0)	→
伝染性紅斑	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第14週(4/1~4/7)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より1.2倍増加)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週と同規模)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より26%減少)
4位：RSウイルス
5位：伝染性紅斑
県内 警報・注意報
インフルエンザ：注意報 能代・由利本荘

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (4/15)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	咽 頭 結 膜 熱	溶 連 菌 咽 頭 炎	お た ふ く	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)	3	6				2		8
小学校 (22)	2					1		
中学校 (8)	10							
高校(7)								
特別支援 学校						1		

感染症情報収集システムより(人)

全国的に風しんが流行中です!!

昨年の8月以降、風しんの報告数
が増加しています。
2019年も第13週の時点で既
に1,000人を超えています。

2012~2013年にかけての
大流行では、進学等により地域を
越えた人の異動が活発となった春
以降に流行の拡大がみられました。

今後、さらに拡大する可能性が
あります。ご注意ください。

表1 過去10年間の
風しん報告数

年	報告数(人)	
	秋田	全国
2010年	1	87
2011年	1	378
2012年	3	2386
2013年	4	14344
2014年	7	319
2015年	0	163
2016年	0	126
2017年	0	93
2018年	5	2937
2019年 (13週現在)	2	1112

表1 秋田県感染症情報センターHPより